

表 Spiritual well-being のコアカテゴリーと特性

<関係>	<時間>
「究極的な他者」	「過去」
1. 至高の存在者を信仰する	1. 親の/他者の影響を認識する
2. 生活の状況と結果に関連する神を信頼する	2. 過去の社会文化的な結び付きを表現する
3. 神の愛を表現する	3. フォーマルな信仰システムとのつながりを叙述する
4. 祈りを通して神と会話する	4. 過去の宗教的実践/儀式を叙述する
5. 宗教的な実践に参加する	5. 時間を超えた成長と変化を表現する
「他者/自然」	「現在」
1. 他者との違いを受容する/黙って許す	1. 可能性に向けて行動する
2. 互いの愛と事柄を表現する	2. 価値/実践の間で合致を表現する
3. 相互の赦しを表現する	3. 成長/変化に向けて開かれている
4. 助けを受容し、助ける	4. 共同参加の祈り/儀式に参加する
5. 自然のよさが分かる	5. 人生の状況で意味と目的を見出す
「自己」	「未来」
1. 自己と生活の状況を受容する	1. ゴールを設定する
2. 内なる自己を高く評価する	2. 究極的な完成を希望する
3. 自己決定を高く評価する	3. 死後に希望をもつ
4. 積極的な態度をもっている	4. 人生における意味と目的を探求する
5. 生活の満足を表現する	